

回復期リハビリテーション病棟 実績指数について

直近の在宅復帰率（6か月実績）

在宅復帰率は、回復期リハビリテーション病棟の施設基準の要件となっており、回復期リハビリテーション病棟入院料3の場合70%以上が基準となっています。当院の直近6か月間（令和7年11月から令和8年4月）の在宅復帰率は87.8%でした。

直近のリハビリテーション実績指数（6か月実績）

実績指数とは、リハビリテーションを提供したことによる改善を示す数値であり、実績指数が27点以上で、「効果に係る相当程度の実績が認められる」と判断されます。また、当院は回復期リハビリテーション病棟入院料3の施設基準を届出しており、実績指数が35点以上が要件となっております。

前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	164名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	164名
上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものに「歩行・車椅子及び「トイレ動作」が入棟中又は入室中に5点以下から6点以上上がった場合、それぞれ1点を加点したものの総和①	3,542点
上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和②	88
実績指数（①/②） 基準値：35以上	40.15
直近に報告した実績指数（1か月実績）	28.51

算出期間：令和7年11月～令和8年4月（6か月実績）

1日当たりリハビリテーション提供単位数

20分間リハビリテーションを提供した場合、1単位と計算されます。

当院の1日当たりリハビリテーション提供単位数	2.7単位
------------------------	-------

算出期間：令和8年4月～令和8年4月（1か月実績）